

「オンライン登録」システム・説明会の議事録概要(案)

1. 日 時 平成26年9月22日(月) 午後2時～5時
2. 場 所 「味の素ナショナルトレーニングセンター大研修室」(東京都北区)
3. 出席者 ①都道府県柔道連盟(協会)から65名 *理事長・事務局長・登録担当役員
②総務委員会(高橋副委員長、登録担当委員)4名
③全柔連事務局(宇野事務局長、中山次長、黒田課長代理、登録係)6名
④コーデトイズ(株)(JOC加盟中央競技団体5つのオンライン登録システムを担当)2名
4. 内 容
 - (1) 挨拶 宇野事務局長より、長く懸案事項だった。皆様方にとって初年度は大変だと思うが、ぜひともやっていただきたい。忌憚のないご意見ご質問をと挨拶があった。
 - (2) 説明 事務局の登録係・大塚由香より、資料説明があった。
 - ①主旨は、登録手続きの効率化・簡素化を図り、利便性を高め、データの活用・応用ができる、インターネット利用によるオンライン登録。
登録申請用紙の紙媒体を使用しないペーパーレス。
 - ②インターネットできるパソコン(または携帯電話)と、操作・入力する担当者がある環境を整えてください、等々。
 - ③「公認指導者」や「審判員ライセンス」等の資格が、一元管理できる。
 - (3) 説明 コーデトイズ(株)より、システムの資料説明(パワーポイント含む)。
 - ①主な機能・メリット
 - ・前年度のデータを利用して、インターネット上で登録申請できる
 - ・インターネット上の申請内容を都道府県が承認する
 - ・団体(チーム)は登録費等をコンビニ(または郵便局)で振り込む
 - ・インターネット上で、いつでも登録状況を確認できる
 - ②登録の方法
 - ・都道府県は県ごとに、登録費等(全柔連、県・地区支部)を設定
 - ・団体(チーム)担当者は、登録申請できる許可が与えられ、申請
 - *「ID」取得の後、「PW」(パスワード)設定が必要
 - ・団体・個人に、登録番号(新しく各9ケタ)発行
 - ・都道府県(地区・支部含む)が申請内容を「承認」(確認作業)
 - ・ここで初めて、団体(チーム)は登録費等を支払うことができる
 - ・登録証・領収書が発行される(インターネットから)
 - ③収納管理
 - ・毎月、自動集計後、必要な納入額が都道府県(全柔連分含む)に
 - ・都道府県は、全日本柔道連盟と地区・支部分を振り込む、等々
5. 県からの主な質問・意見・要望

- オンライン登録をすすめるにあたり、計画表などがあれば欲しい。県ですべき事や、期限、必要な情報（費用項目など）が現状では解らない。（静岡県）
 - 9/29の代表者会議で承認を得て、その後周知活動を行う予定（大塚）
 - 現在の登録区分等について細部を検討中なので、詳細が決まり次第お知らせする
 - 1月頃から地区単位で説明会を開催する予定なので、1月前までにはお知らせする
- 現在は登録番号自体に情報があり、（性別・団体など）情報判別に使えないのは困る
 - ログインする場所（ID）で判別可能になる（大塚）
- 昇段申請書などの書類には今後何を記載すればよいのか（鳥取県）
 - 今後については講道館と調整するが、当面は過去の記録なので登録番号を使用（大塚）
- 登録費等の設定は地区・支部（以下支部）、県で金額を割り振れるが、支部ごとに県の金額を変えることは可能か
 - 県でいくら、支部でいくらという設定なので、出来ない（大磯）
 - 今までのように都道府県で000という支部を作って対応して欲しい（大塚）
- 遡及が3年必要となっているが、それは今後も同様なのか
 - 現在登録部会で検討している（大塚）
- 高校へ進学した場合など変更があった場合はどうすればいいか（富山県）
 - 検索登録機能で登録が可能（藤野）

検索は氏名・生年月日で個人IDの検索が可能。所属県の場合は登録内容の詳細（団体名・段位など）が確認できるが、所属県でない場合は、氏名と個人IDだけが表示される
- 同一年度で県を移動した場合の登録費は
 - 加算制または最高額制を設定可能で、二重徴収はされない（藤野）
- 県が支部の事務局を兼ねる場合はどのようにすればよいのか
 - 都道府県で支部の設定をしてもらい、その後は都道府県のIDでまとめて管理可能（藤野）
- 支部で取りまとめてチームを登録したいのですが（山口県）
 - チームに案内等が出来なくなるので、極力チームに登録してもらいたい（大塚）
- 入金間違いは生じないのか？
 - 支払いは、請求金額分しか支払うことが出来ないなので、入金間違いは生じない（大磯）
- 登録費の集計の取りまとめが難しいのではないのか、また、間違いは生じないか（千葉県）
 - システムで自動的に計算されるので、集計に間違いはない（大磯）
 - チーム側で手続きが難しい場合は、システムとは別に支払ってもらい、県での消し込みが可能
- 大会前までにシステムへの登録が完了しなかった場合は、大会に参加できないのか
 - 大会機能は9月以降の利用を想定しているが、現状でも登録していないと大会には参加できないので、現在と変わらない（大塚）
- 全国少年大会の場合は5月だが間に合わないのではないのか
 - 例年通り前年度の登録を参照するので問題ない（大塚）
- 「承認」手続きをするのは支部になるのか（茨城）

- 基本的には、支部が行うが、都道府県でも承認可能（藤野）
- 審判登録料を支部で取りたいが（福島）
 - 現在の仕様では出来ないが、支部分も徴収できるようにする予定（大塚）
- 全柔連への入金分はどのようにしたらよいのか
 - 現状と同じくシステム外で全柔連分の振込をお願いしたい（大塚）
- 収納代行からの振込先は
 - 各都道府県の口座を登録する（大塚）
- 支部での承認はミスが多いので、県で確認しているが出来るのか
 - 承認は支部でも県でも可能ですが、支部で承認させないというのは難しい（大磯）
 - 承認の取消は都道府県で可能
- 個人が複数チームへの登録の場合はどうなるのか
 - 競技者は重複登録ができない。指導者のみ重複登録は可能で、二重請求はしない（全柔連分は1回のみ）の請求（大塚）
 - 支部が変わると支部分分は請求される
- ブロックでの審判 B ライセンス登録料がある（更新の4年に1回分を払う）
 - 取扱可能だが、ブロック管理者はシステム上設けない（大磯）
 - 更新料の設定を把握していなかったなので、その点については検討する（大塚）
- 「承認」の体系は都道府県によって異なるので、承認機能の利用可否を設定できれば良いのだが
 - 支部も承認でき、都道府県でも承認できるという前提（一段階承認）（大磯）
 - 二段階承認も可能ですが、想定していない
 - 今回は、その点は運用でカバーしてもらおう前提
- 指導者の登録管理はどこで
 - 情報は都道府県でも閲覧可能だが、指導者管理団体を別途用意してもらい、承認等はこちらで行ってもらおう（藤野）
- 管理者の利用可能な端末は（長崎）
 - Windows の PC、スマホを前提にしている（大磯）
- 日体協のシステムを使っているが、ログインが面倒なのでログインしやすいようにしてほしい
 - 操作する者が直接パスワードを管理するので、幾分かは使いやすいと思われる（大磯）
- 中学から高校への登録などの際に行う検索登録だが、誰でも取り込めるのか（群馬）
 - 名前と生年月日がわかれば登録可能とするまたは、メンバーID を必須とするかは利用方針になる（大磯）
 - 一部団体については、ID なしでも取り込み可能であるので今後検討する
- CSV アップロードで都道府県にて取りまとめて登録したいのですが（広島）
 - できるだけチームによる登録をお願いしたい（大塚）
- 個人情報閲覧の権限は設定可能か

- 閲覧可能な情報は配下のみで、閲覧権限の変更はできない
 - メールアドレスの登録だが、どこから登録するかはわかるのか
 - 今後の説明会、及びマニュアルで説明する（大塚）
 - 今日の資料はいただけるのか
 - 決まっていることについてのみ、後日資料を送付する予定（大塚）
 - 個人 ID での団体確認は可能か（静岡）
 - チームごとに ID が振られ、地区ごとに検索が可能（大塚）
 - 「承認」作業は何をするのか
 - 現状と同様に、登録項目等を確認してもらう（藤野）
 - メールアドレスは支部として登録するが、複数登録できないのか
 - 各支部に複数人の管理者・メールアドレスを登録可能（藤野）
 - 承認を間違えた場合はどうすればいいか？指導者資格の間違えなど
 - 指導者資格は統一番号と氏名・生年月日でマッチングする予定（大塚）
 - 承認を間違えた場合は取り消し可能
 - 過去データの取り込みは行われるのか
 - データの引き継ぎは行わないが、システム上で検索可能にする予定（大塚）
 - 県内に 10 支部あり、支部ごとに登録料設定可能か（宮崎）
 - 可能です（藤野）
 - 複数でのログインは可能か（香川）
 - ログイン可能です（大塚）
 - システムの周知、承認作業の訓練は大変ではないか
 - 必要項目が入力されていないと申請できないので、承認自体は楽になるかと思う（大塚）
 - 承認後の支払期限は
 - 支払期限は検討中ですが一律です（大塚）
 - 海外に行っている方がいるが、再登録するときに ID はどうすればいいか（山口）
 - 登録時の ID で再度登録可能（大塚）
 - 資格の管理者は別途必要か（鳥取）
 - 兼任も可能で、資格申請があればお知らせが届く（藤野）
 - 顧問審判員登録の場合の登録料はどのように扱われるのか
 - 一度登録しますと、その後、登録料は発生しない（大塚）
 - 1 月以降、地区単位で説明会を行うがその際の旅費は
 - 検討してお知らせします（大塚）
- ※登録部会で確認し、会場使用料のみ全柔連にて負担することになった。
- 担当者にメールが届くが、メアドがあっても、PC がない。環境整備の予算を出してもらえないか。
 - 検討してお知らせします（大塚）

※登録部会にて確認し、環境整備の予算はなしと決定した。

- 登録手続きの環境はボランティアでやっているの、管理者を用意する予算が厳しい（鹿児島）

- 検討してお知らせします（大塚）

- ※登録部会にて確認し、管理者の予算はなしと決定した。

6. 挨拶・まとめ（高橋進・総務委員会副委員長）

長時間の会議ご出席、ありがとうございます。

想定していなかった問題点もいただいた。

ご回答できなかったものは、所管の登録部会で検討し、対応します。

今までの皆様のご努力ご苦勞を軽減して、必ずやよいものにしたい。

今後のご意見ご要望等は、事務局登録係までメールにてお寄せください。

以 上